



日本共産党区議会議員

みやざき かつとし 克俊

事務所 品川区豊町6-2-1 TEL3786-6674

2007年11月25日 No.595



品川区「基本構想」を策定へ

くらし・福祉第一の計画へ区民の声を

基本構想で福祉はよくなる？

品川区実施のアンケート調査

Q.特に力を入れてほしい重点施策

- A.①高齢者福祉 28.8%
- ②防災対策 28.0%
- ③保健・医療・健康 25.7%

また、高齢者福祉・低所得者福祉の要望は女性と高齢者層に多く、20～30代は子育て支援、生涯学習・文化振興・スポーツが多い、という結果でした。



基本構想の案では…

高齢者・障害者の助け合い・支えあいを強調するものの、「福祉のまちをつくることは行政のみの努力で達成できない」と、行政としての方向も目標も記載なし…



区長は「基本構想は福祉の向上をめざすことは当然」というけど…

品川区は現在、基本構想の策定へ委員会を設置し議論をすすめています。昭和51年と63年に続いて3回目の基本構想ですが、先月、構想素案の案を発表し、現在、区民意見の募集(パブリックコメント)をしているところです。「くらし・福祉第一」の基本構想が求められています。

「基本構想」は、品川区の将来像を示し区政運営の基本となるものです。ですから、区民のくらしを守り、願いを実現する方向性を見据えた構想にすることが必要です。

濱野区長は「基本構想と長期計画は、区民生活や福祉の向上をめざすものであることは言われるまでもなく当然のこと」と、私(みやざき)の本会議質問に答えています。では、基本構想素案の案で福祉はどう位置づけられているでしょうか。

案の第2章では「福祉や防災、健康づくりや教育などの水準を

品川区は基本構想素案(案)への区民意見を募集しています。12月10日までです。メール、ファックスなどでどうぞ。

さらに向上させるために全力を挙げてまいります。そのことを前提に：」とのべているものの、福祉の方向性も目標も記載ありません。それどころか、第3章のなかの「福祉の都市像」では、「福祉のまちをつくることは、ひとり行政のみの努力で達成できるものでもありません」とし

て、高齢者・障害者の社会参加と助け合い、支えあいを強調しているのです。これでは区民の期待する福祉は盛り込まれない—これが実態ではないでしょうか。福祉充実のために、ぜひ、区民の声を区に届けましょう。

高齢者・障害者は「自助・共助」で、福祉に頼るなど言わんばかり…

なぜ、基本構想の案に福祉充実の方向も具体的な目標も出てこないのか。基本構想策定にあたって品川区企画部が作成した「第3次長期計画の総括」と「基本構想改定の課題」の二つの資料に、品川区の考え方が見えてきます。

●「基本構想改定の課題」

アホームなど多様なニーズに対応することができた—と自画自賛。特養老人ホームを増設してこなかったことへの反省も、今後の対策の必要性にはまったく触れていません。

●「第3次長期計画の総括」

高齢者福祉の基盤は一定整備され、介護保険制度への円滑な移行が実現。安心の住まいやケ

少子高齢社会のなかで社会費の拡大が現役世代への過重負担になるからと、児童・家族関係給付費を増やす代わりに高齢者関係給付費を減らす必要性

高齢者住宅(単身用)入居登録者募集

○募集期間: 12月3日(月)~7日(金)

○受付場所: 品川区役所第2庁舎5階

○募集内容: 高齢者住宅の入居登録者40名程度

○募集資格: ①65歳以上で単身、②立ち退きを迫られているか保安上・保健衛生上劣悪な住宅に住んでいる、③品川区内在住2年以上、④日常生活ができ自炊可能な方です。

○募集案内の配布: 12月7日まで

区役所高齢事業課、各地域センター、シルバーセンター等にあります。

※不明な点は、区役所高齢事業課へお問い合わせください。



お困りのときは お気軽にご相談ください

無料法律相談は 11月22日(木)

12月14日(金)

日本共産党 **みやざき克俊** 事務所
品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674

